

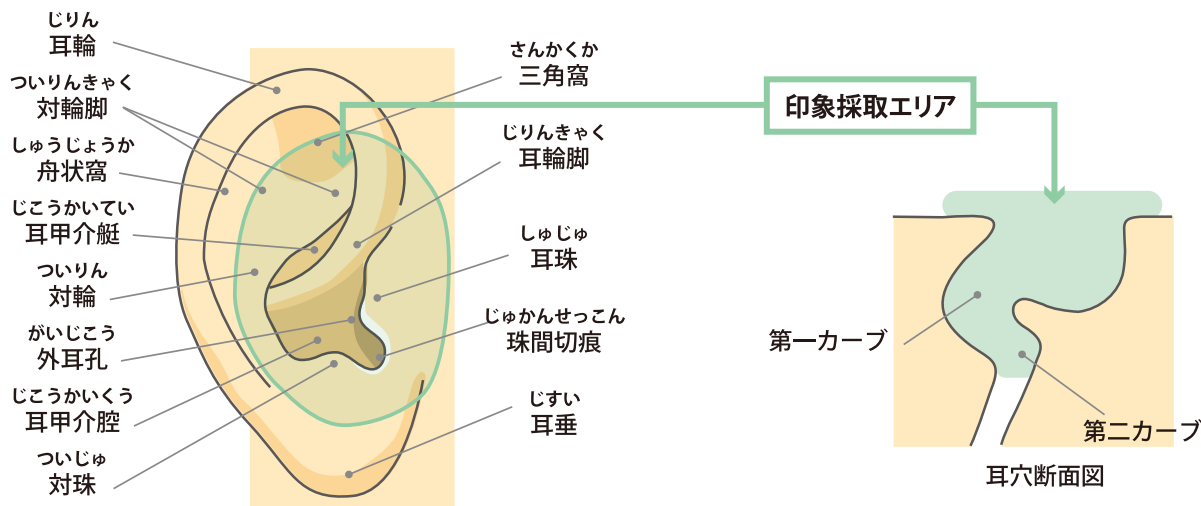
FitEarカスタマイヤーモニター用耳型の採取について

カスタマイヤーモニター用の印象採取においては、ケーブル取り回しや各部品配置の関係上、通常の耳穴式補聴器(カナル型)に対し、外側方向に広い印象取得エリアが必要となります。

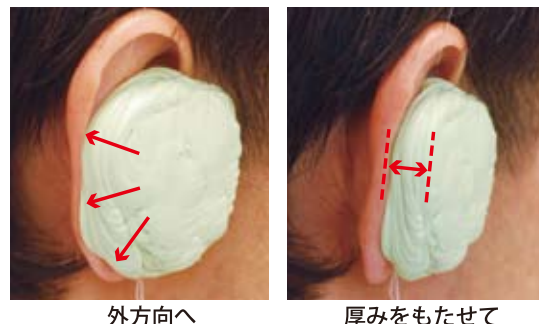
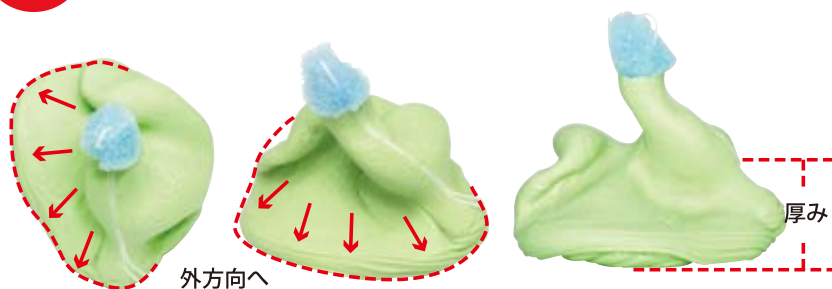
印象の外耳道長は通常補聴器製作のために行われる印象取得と同様、第二カーブ先 2mm 程度までとなりますが、**耳穴の形状や状態により採取が難しい場合は、これより前に設定してください。**

印象材の耳穴内残留圧力緩和のため、印象材注入直後に開口運動、開口状態であごの左右への運動を行ってください。

安全性を最優先とし、無理のない範囲での印象取得をお願いいたします。



正しい耳型の例

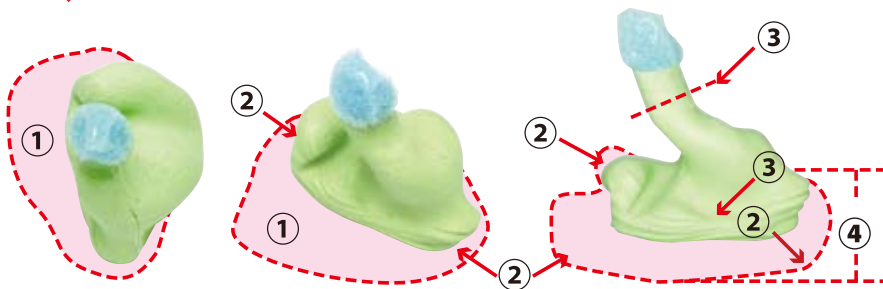


なるべく耳の広い範囲を採取してください。また耳穴から外方向への厚みが重要です。薄く延ばすのではなく、しっかりと印象材を盛って厚みを持たせてください。

印象材は、片耳につきスプーン3杯分を目安にご用意いただくと確実です。



カスタマイヤーモニターの製作に不適當な耳型



- ① 耳穴周辺だけではなく、**耳の外側方向の広いエリアまで採取**してください。
- ② **肌と印象材の間にすきまが出来ないように**、しっかりと採取してください。
- ③ **耳穴はあまり奥まで必要ありません**。第2カーブの先2mm程度を目安にしてください。
- ④ 耳穴の**外側方向へ厚み**を持たせてください。